

単位PTA 活動事例の報告

この情報を山梨県PTA協議会 HOME PAGE に公開する事を許可（ します ）

報告者名	教頭 都築和久
単位PTA名 (学校名)	河口湖南中学校組合立河口湖南中学校
取り組み 事業名	「PTA学習会」 テーマ:「思春期のこころの理解」 開催日:令和7年7月4日(金) <19時~20時> 講師:山梨大学教育学部准教授 田中健史朗 先生 開催形式:オンライン
活動内容 について (概要)	<p>1.目的 本学習会は、多感な思春期を迎える子どもたちの心の変化を保護者と教職員が共に理解し、連携して健全な成長を支援することを目的としました。</p> <p>2.講演内容 講師の田中健史朗先生より、オンライン形式でご講演いただきました。 講演では、子どもたちの不登校児童生徒の割合推移やその背景、「Doing」(成長)と「Being」(ありのまま)のバランスの重要性について、具体的な事例を交えながら話しいただきました。学校において、この二つの要素をどのように両立させるべきか、実践的な視点が提示されました。また、不登校が生じるメカニズムや児童の認知発達・児童期のこころの特徴・こころの葛藤・思春期の特徴等、資料や映像を用いて深く掘り下げたご講義をいただきました。</p> <p>3.感想 参加者からは、「思春期のこころの理解が深まった。」「不登校の現状と背景を知ることができた。」「児童生徒のこころの状態を理解することができた」「子どもたちのこころの状況を知った中で対応していくことを学ぶことができた。」といった、具体的な学びにつながったという声が寄せられました。</p> <p>4.成果と今後の課題 本学習会は、オンライン形式であったにもかかわらず、PTA 役員や保護者、教職員を合わせて51名の方にご参加いただきました。 今後の課題としては、より多くの保護者に参加していただくための工夫が必要だと考えます。来年度以降の開催形式については、オンラインと対面それぞれの利点を考慮し、さらに充実した内容と円滑な運営をめざし検討していきたいと思っております。</p>